

第 24 回ヒ素シンポジウム（熊本）開催の御案内

第 24 回ヒ素シンポジウムは、熊本県立大学（熊本県熊本市）において、平成 30 年 11 月 23 日から 25 日にわたり開催いたします。今回は、特別講演といたしまして、地元熊本の研究者、堀田宜之先生にご講演いただく予定にしております。また、23 日には、土呂久鉱山跡地を語り部のお話を聞きながら見学するエクスカーションを企画しております。

熊本県立大学は、JR 熊本駅から車で約 30 分（約 8km）、阿蘇くまもと空港から車で約 25 分（約 12km）のところに位置しております。

ご存知の通り、熊本は 2016 年 4 月の地震で大きな被害を受けました。本学のキャンパスも建物にひび割れが生じる等のダメージを受けましたが、現在修復作業が進んでおり、来年のシンポジウムの開催には全く問題ありません。熊本には、現在復旧途中ですが熊本城をはじめ、阿蘇や天草等の観光地があり、また、馬刺しや熊本ラーメン、辛子蓮根、球磨焼酎といった様々な食べ物・飲み物もあります。本シンポジウムとともに、これら熊本の景観・美食を楽しんでいただくことで、熊本地震の震災復興支援の一助となれば幸いです。

ヒ素に興味を持たれている多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【開催日】

平成 30 年 11 月 23 日（金）～25 日（日）

（23 日：土呂久エクスカーション、24-25 日：シンポジウム）

【会場】

熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出 3 丁目 1 番 100 号



【特別講演】

“「ヒ素中毒と歩んだ35年」—研究回顧—”という演題名で、堀田宜之先生（桜が丘病院）にヒ素関連の調査研究の内容のご講演をいただく予定です。

【参加費等】

参加費： 会員 5,000 円、一般 6,000 円、学生 2,000 円
懇親会費： 事前申込（会員・一般） 5,000 円、（学生） 3,000 円
当日（会員・一般） 6,000 円、（学生） 4,000 円
エクスカージョン費： 後日連絡予定

【講演募集】

演題申込締め切り： 平成 30 年 9 月 21 日（金）
後援会要旨締め切り： 平成 30 年 10 月 19 日（金）

【詳細情報】

第 24 回ヒ素シンポジウムホームページ（7 月中開設予定・日本ヒ素研究会のホームページにリンクを掲載）でご確認ください。

【大会組織】

大会長・実行委員長 阿草哲郎（熊本県立大学）
実行委員 伊牟田優希（熊本県立大学）

【問い合わせ先】

第 24 回ヒ素シンポジウム事務局
〒862-8502 熊本市東区月出 3 丁目 1 番 100 号
熊本県立大学 環境共生学部 環境資源学科 水環境研究室
Tel : 096-321-6711
E-mail : 24arsenic@gmail.com